

障がい者施設、老人保健施設での 被災した要配慮者への支援 ～令和6年奥能登豪雨での災害看護活動～

能登地方では、令和6年能登半島地震発災9か月後に集中豪雨が発生し、震災の復旧もままならないうちに豪雨災害に見舞われました。奥能登豪雨後、石川県より災害支援ナース派遣要請があり、障がい者施設や高齢者施設での活動が行われました。今回のセミナーでは高齢者や障がい者への災害看護活動について理解を深めると共に、自身(看護職)が勤務する地域で災害が発生した時に要配慮者への看護を考える機会といたします。

令和7年3月15日(土)

10:30～12:00

(15分前より受付を開始いたします。)



【プログラム】

話題提供1

「障がい者施設での災害看護活動」

話題提供2

笹木 加奈氏 (公立松任石川中央病院)

「高齢者施設での災害看護活動」

虎本 三佳恵氏 (金沢医科大学病院)

～質疑応答～

緊急報告

岩手県大船渡山林火災
現状と対応について

【お申し込み方法・お問い合わせ】

- ◎ 本セミナーは、オンラインにて開催いたします。
- ◎ 参加者:ご興味のある方、会員・非会員問わず、
どなたでもお申し込みいただけます。
- ◎ 参加費:無料
- ◎ 参加をご希望される方は
「氏名(ふりがな)」、「ご所属」、「職種」、
学会員は「日本赤十字看護学会 会員番号」、
「Zoomで参加するメールアドレス」

jrcsns@redcross.ac.jp

～ お申し込みください
後日、Zoomアドレスを連絡いたします。

- ◎ 申込締切：令和7年3月13日（木）17：00
- ◎ お問い合わせ
日本赤十字看護学会 災害看護活動委員会
jrcsns@redcross.ac.jp まで